

4月度木曜例会（2019年4月4日） 於：茨木市福祉文化会館、万博公園など

ミネアポリス市民訪問団と トークや万博公園、阪大へ



桜がほぼ満開を迎えた4日、IINでは姉妹都市、米国・ミネアポリスからの市民訪問団など7人のゲストを迎えて計45人がグループトーク。午後からは大阪大学吹田キャンパスを訪れ学内で昼食のあと、万博記念公園で開催中の全国大陶器市などを見物し、ショッピングを楽しみました。桜は花ざかり、好天と陽気にも恵まれ、久しぶりの再会を祝福するかのようでした。

ミネアポリスからの一行は3月末に来茨、すでにIFAI（茨木市国際親善都市協会）主催の桜祭り、昨年、ミネアポリスを訪れたメンバーとの再会、IINとの神戸へのアウティング、さらに日本式麻雀の体験などいくつかのイベントをこなしてきましたが、全員、疲れた様子もなく、IIN会員たちと久しぶりに笑顔いっぱいひと時を過ごしました。

グループトークはIINとミネアポリス側双方の代表者の挨拶と自己紹介、全員で記念撮影＝写真下＝のあと、7つのグループに分かれて実施しました。



話題に困らないよう what interest you now? What helps you keep healthy? など9つのサンプル・トピックスが用意されていましたが、それぞれの興味と関心についての会話も多かったようです。

ゲストたちは日本や日本文化に興味のある人が多く、あるグループでは日本的なデザインの布を上着に貼り付けたゲストの服に興味を示して、どこで入手したかなどを尋ねていました。京都の神社仏閣を訪ね歩いて、あれこれ詳しい知識にIINの会員が感心。また、日本の作家の名前や作品についてウンチクのある解説をし、会員を驚かせた人も。

ミネアポリスの自宅の庭に日本式庭園を作って、きれいに手入れされた写真を見せてくれる人もあり、会員は敷石や灯籠をどう手に入れたかなど興味津々の様子でした。

このあと、新入会員や見学者の紹介がありました。



いろいろな話題と質問が飛び交っていました



午後からは、ミネアポリスからの訪問者6人とIIN会員28人が、近鉄バスで茨木市役所前から「阪大本部前行き」に乗車し、阪大吹田キャンパスへ。工学部の学生食堂で、思い思いの昼食をとったあと、キャンパス内の桜の咲いている池の周りを、ミネアポリスからの来訪者と会話を楽しみながら散策しました。

その後、阪大本部前に戻り、再度、バスで希望者を万博公園内で開催中の、恒例の全国大陶器市へ案内。一行は1時間あまり自由に陶器店を巡り、午後4時、公園東口から、買い物をした陶器を片手に帰途に着きました。



陶器市に参加したミネアポリスからの参加者は4名と少数でしたが、日本各地からの多種多様な陶器を見ながら、散策を楽しまれたようでした。

桜を愛でながら阪大や万博公園を散策しました

